

平成25年11月1日

社団法人 日本外食品卸協会

TEL 03-5296-7723

平成25年度第3回理事会の開催

外食協は、標記理事会を次により開催することとし、別途案内通知を発送した。

1. 日時：平成25年11月19日（火）13時～15時
2. 場所：KKR HOTEL TOKYO 11階「朱鷺」の間、
3. 議題：①平成25年度外食産業フェアの実施報告（大阪、名古屋）②公益法人認定申請の進捗状況について（報告）③今後の協会運営について（討議）④その他

「平成25年度第2回外食品流通活性化セミナー」及び「情報交流会」の開催

外食協は、理事会の開催日に合わせて今年度も「外食品流通活性化セミナー」を開催することで別途案内通知の発送及び協会ホームページに掲載した。

セミナー 1. 日時：同日15時10分～16時30分 2. 場所：同ホテル 11階「孔雀」の間、
3. 演題：「これからの介護食品をめぐる論点」、4. 講師：農林水産省食料産業局食料産業調査官 山田 啓二 氏

情報交流会 1. 日時：同日16時40分～18時30分 2. 場所：同ホテル 10階「瑞宝」の間。

「平成25年度第1回外食品流通活性化セミナー」大阪で開催される

外食協は、標記のセミナーを「第64回外食産業フェア実施報告会」に合わせて10月23日に大阪で開催した。参加者は正会員37名、賛助会員75名、その他10名の合計122名で募集人数を上回る盛会であった。演題及び講師は、農林水産省の協力を得て、上記の第2回と同様であり、東西（東京、大阪）での開催となります。

外食協前副会長狩野弘道氏が叙勲の栄に浴する

外食協前副会長狩野弘道氏は、平成25年秋の叙勲において、外食用食材卸売業界及び外食協並びに社会に対する永年の功績が評価され「旭日双光章」を受賞されました。なお、表彰伝達式は11月11日に行われる。

外食協本部事務所の移転終わる

外食協は、かねてより懸案であった事務所の移転を9月5日に完了した。場所は同じビルの同じフロアの向かいの部屋（502号室→501号室）への移転で、面積は約30%狭くなった。

外食協当面の主な行事予定

行 事 名	日 時	場 所
平成25年度第4回理事会	1月14日（火）14:00～16:00	帝国ホテル
合同賀詞交歓会（東京）	1月14日（火）16:30～18:30	帝国ホテル
近畿支部賀詞交歓会（大阪）	1月15日（水）15:00～17:00	ホテルニューオータニ大阪

農林水産省「医福食農連携事例発表会」を開催

農林水産省は、10月15日に「医福食農連携事例発表会」を農林水産省講堂（7階）で開催した。

本発表会は、医福食農連携の優良事例を関係者で共有しつつ、関連背景について説明し、医福食農の取組を事業者や関係団体の者の更なる取組の参考として頂くべく、厚生労働省の協力のもと開催されました。内容は、（1）医福食農連携事例集の紹介、（2）医福食農連携の取組事例の発表及び関連施策の説明が行われ、「介護食品の開発・製造・販売」の事例発表において、当協会の会員である東京中央食品（株）取締役企画開発室長 西 敬子氏が鹿児島県種子島の地域特産物である安納芋（さつまいも）を使用した「安納芋ゼリーの開発」の取組について発表した。広い講堂が満員なる程の盛会で、開会のあいさつを皆川事務次官が、閉会のあいさつに林農林水産大臣が駆けつけるほどの力の入れようであった。

なお、当協会から棕田専務理事が出席、当日配付された資料を入手・保存しています。ご希望の方にはコピーを送付いたしますのでお申し出ください。また、農林水産省ホームページには関連記事と資料が掲載されていますので、そちらの方もご利用ください。

農林水産省「第5次食品流通構造改善促進法基本方針策定に向けて」の関係団体ヒヤリング実施

農林水産省は、10月17日に標記のヒヤリングを当協会との間で実施した。農林水産省からは山田食料産業調査官、食品小売サービス課山下課長補佐（流通構造改善班担当）及び食品製造卸売課平山課長補佐、上田係長、当協会からは尾家会長、椋田専務理事が出席した。

消費税転嫁カルテル・表示カルテルの独占禁止法適用除外の扱いについて

消費税が平成26年4月1日から8%に引き上げられることが、ほぼ本決まりとなり、今般の消費税率の引き上げに伴い、消費税を円滑かつ適正に転嫁できる環境を整備するため、消費税転嫁対策特別処置法では、事業者又は事業者団体は公正取引委員会に事前に届け出ることにより、消費税の転嫁及び表示の方法の決定に係る共同行為（転嫁カルテル・表示カルテル）を行うことができます。関係資料については、既に会員各位に郵送しておりご承知のことですが、協会としてこれにどう取り組むべきか今回の理事会でも議論したいと考えています。ご意見があれば本部又は支部までご連絡ください。

[支部だより]

関東支部平成25年度第5回支部役員会の開催予定

関東支部は、標記役員会を次により開催することとし、別途案内通知を発送した。

1. 日時：平成25年11月6日（水）15時～16時30分 2. 場所：社団法人日本外食品卸協会事務所会議室 3. 議題：①今後の支部運営について ②その他

第24回NAGOYAフードビジネスショー(名古屋)盛会裏に終了

標記フェアは、平成25年10月22～23日の2日間、名古屋国際会議場イベントホールで開催された。初日の12時30分から開会式が行われ、主催者代表挨拶を外食協・尾家亮会長及び共同開催の東海3県調理師会を代表し愛知県調理師会伊藤理夫会長、来賓祝辞を森多可志農林水産省東海農政局長及び松山登愛知県議会議員(民主党)、出展社代表祝辞を味の素(株)米田充名古屋支社長がそれぞれ行った。テープカットは以上の方々の外名古屋商工会議所森本和典理事、金森武東海北陸支部長で行われた。今年度も東海3県調理師大会との合同展として開催、特設会場では料理コンクールを実施し入賞者の表彰を行った。また、今回の「調理実演」は日本料理：料理旅館わたなべの料理長中澤末広氏により行われた。更に、今年度も高知県から水産物等の地域特産物の出展とともに来場者へのこれの試食も好評であった。出展社数は78社（前年64社）、出展小間数80小間（前年64小間）、2日間（実質は1.5日）の入場者数は3,150人（前年2,100人）で前年を大幅に上回り盛会裏に終えた。

近畿支部が第64回外食産業フェア実施報告会と情報交流会を開催

近畿支部は、第64回外食産業フェアが成功裏に閉幕したことを踏まえ、支部役員会、反省会、情報交流会を、10月23日（水）、ホテルグランヴィア大阪で開催した。まず、役員会では、実施結果の報告等、反省会では出展社代表11社からいろいろな意見が出され、来年度に向けた改善要望等が出された。その後、同ホテルで情報交流会が開催され、出席者数138名、農林水産省から担当官、本部から尾家亮会長、椋田専務理事が出席、なごやかな会となった。

今月号は掲載すべき記事が多く2ページとなりました。